

学習ノート

テーマ	松山市の地名を知ろう	2015年4月13日(月)
準備	単語カード(災害関連) 指文字練習票 リラックス体操	月曜昼の部 参加人員 聴者20人・ろう者10人
方法	<p>本日は、朝から雨もあがり、30名の人々の出席で会は大フィーバー！！ まれにみる盛り上がり！！</p> <p>1. 「椿の会」会歌を手話付でしかもアカペラで大合唱。しかしそれにしてもいい「会歌」。</p> <p>2. 脳トレ健康体操。これも本年度恒例。いつまでも美しく、若々しく、そして健康で！！</p> <p>3. 災害単語学習No2</p> <p>① 液状化 ② 火災 ③ 一部損壊 ④ 倒壊 ⑤ 半壊 ⑥ 全壊 ⑦ 警戒 ⑧ 警報 ⑨ 退避 ⑩ 屋内退避 ⑪ 避難 ⑫ 避難場所</p> <p>4. 松山の町名を手話で表現</p> <p>若者とそうでない人とではろう者の間でも表現方法が大違い。育った環境の違いでしょうか？</p> <p>大阪から帰郷して来た人は、愛媛の手話をだいぶ忘れ、今は大阪と愛媛の手話のごちゃまじえとか？！</p> <p>例えば、(道後)姫塚。地名の由来は、会員の観光ガイドによると、</p> <p>姫塚は義安寺の墓地の一番高いところに2つの墓が並んでいる。右側が元寇に際し河野通有とともに敵船を襲撃し、討死にした河野通時の墓、左側(八角形の墓)がその姫の墓である。</p> <p>姫は父を弔うため長く義安寺に留まり、ここで亡くなった。義安寺は禅寺なので、だるまに姫の顔を書いて供養したのが伊予の特産品「姫だるま」の起こりと言われている(「元祖姫だるま」)。</p> <p>なお、姫塚は今はこの一帯を指す地名となっている。</p> <p>5. 最後はろう者による5分スピーチ。聴者は読み取り学習。</p> <p>5分のところを10分以話すの人もおれば、30秒の人も。人それぞれ。人生いろいろ！！</p>	
感想 ・ 反省	ろう者が多数来られたので、手話でいろんなこととお話しいただきました。	